尾西 女子400障害 V

帯三条2年

菊地（白樺）女子幅跳び2位、牧村（帯農）3位

9人全国へ

全道高体連　陸上

竹中（田）池）円盤2位、

（16日・室蘭市入江公園陸上競技場）

3日目は9種目の決勝を行った。十勝勢は9人が全国高校総体（インターハイ・7月29日～8月2日・岡山県）への出場を決めた。女子400㍍障害は尾西陽菜子（帯三条2年）が1分6秒61で優勝。男子800㍍は渋谷航大（江陵3年）が6位、同走り高跳びは平岡徹（帯南商3年）が3位。同円盤投げは竹中一晃（池田2年）が2位、牧村翼（帯農3年）が3位、孫崎陸（鹿追3年）が4位、真野奨太（帯農2年）が5位に入った。女子走り幅跳びは菊地ひかり（白樺学園1年）が2位、高橋芽愛（帯三条2年）が6位でそれぞれインターハイへ進出した。（藤島諒司、金野和彦）

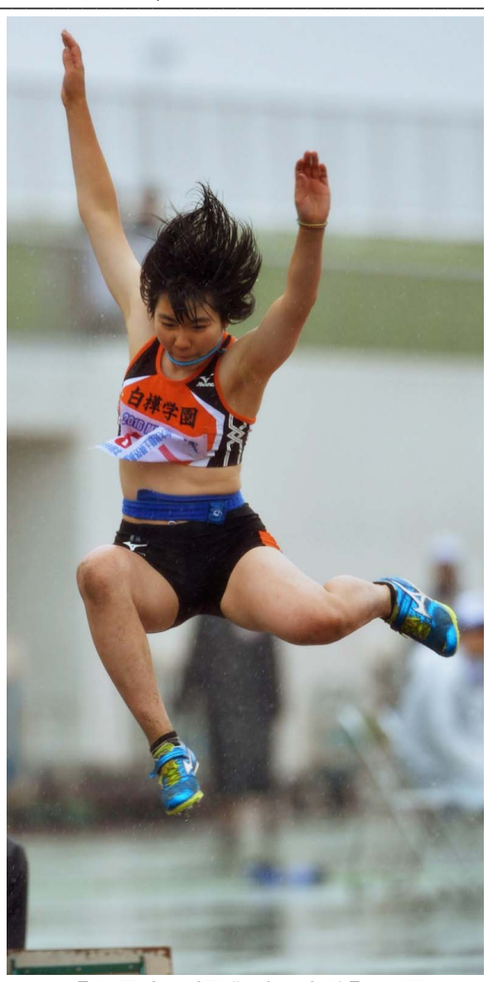
1回目に会心の跳躍決め「最高」

菊地

○…女子走り幅跳びは1年生の菊地ひかりが5㍍53で2位入賞。「地区大会と同じく2位だが、記録を伸ばせて良かった」と喜んだ。

追い風3・9㍍が吹く中、踏み切りのオーバーに注意を払いながら1回目で会心の跳躍。世界ユース走り幅跳びで優勝した経験のある同校の小西康道顧問は「最高だ」とたたえた。

課題は踏み切った後で、「リードの足が横から出る」（菊地）というフォームを修正していく。助走は高校に進学してからスピードとフォームがともに安定感を増してきた。インターハイでは「リラックスして臨み、5㍍70を出したい」と躍進を狙う。



【女子走り幅跳び・決勝】1回目の試技で5㍍53をマークして準優勝、インターハイ初出場を決めた菊地ひかり

【女子400㍍障害・決勝】雨と風の中、トップで最終コーナーのハードルを越える尾西陽菜子

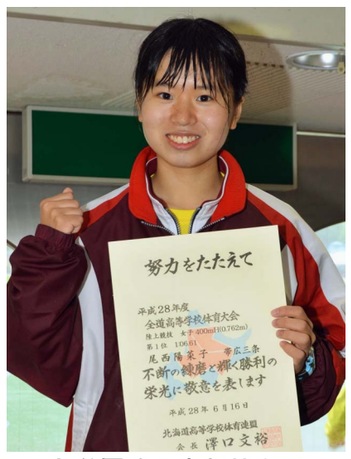
風雨に負けず「全力出し切った」

2年連続全国 1分3秒狙う

「全力を出し切った。」女子400㍍障害を首位でゴールインした尾西陽菜子はそのまま力尽き、祝福する帯三条の仲間に体を預けながらも、2年連続のインターハイ出場に笑顔を見せた。

この日はこれまでの大会期間中で一番の悪天候。土砂降りの雨に加えて傘が飛ばされるほどの強風に見舞われた。記録は自己ベストに2秒24届かない1分6秒61。「条件が最悪で記録更新には遠く及ばなかった」とするが、「精いっぱい走れて優勝できうれしい」支部予選では400㍍で59秒89をマークし2年ぶりに記録を更新したばかりで走りは好調だ。この日は向かい風の強いバックストレートでもスピードを落とさず疾走。追い風となるラストのストレートでは「風と疲れで足が上がらなかった」とハードルに足を当てる場面もあったが、「最後まで粘れた」と振り返る。

昨年のインターハイでは予選落ちで涙をのんだ。「あの悔しさを忘れず、自分の力を最大に出して記録更新したい」と1分3秒台を目指す。「さらに力をつけて、日本ユース選手権も行きたい」とその先も見据えて目を輝かせた。



全道優勝の表彰状を手にインターハイでの活躍を誓う尾西陽菜子

悪天候で自己記録更新喜ぶ

竹中

○…男子円盤投げを37㍍00の2位でインターハイ出場を決めた竹中一晃は「悪天候の中で自己記録を更新できうれしい」と喜んだ。同競技では全国進出となる6人のうち4人が十勝勢で占める活躍ぶりだった。

決勝進出の12人のうち、予選では設定された通過記録の35㍍を超えたのは1人のみだった。多かれ少なかれ風雨が記録に影響した。竹中は投てきするサークル内で滑らないよう注意を払いながらも「円盤にしっかり指が掛かっていた」と手応えもつかみ、記録を伸ばした。

初めての全国大会では「フォームを固めて40㍍を超えたい」と活躍を誓った。

彰者控所

男子円盤投げで十勝勢４選手が入賞、インターハイへ。左から、２位の竹中一晃、３位の牧村翼、４位の孫崎陸、５位の真野奨太

全国で44㍍台を

男子円盤投げ3位・牧村翼の話　記録には満足していない。ノーリバース（投てき後の体の回転なし）でしっかり基礎を固めて、インターハイではリバース（同回転あり）で44㍍台を出したい。

江陵女子決勝リーグ進出

バレーボール

（16日・函館アリーナなど）

第2日は各ブロックの決勝トーナメントを行い、女子の江陵が決勝で札幌啓北商を2―0で破り、上位4チームによる決勝リーグ進出を決めた。十勝支部予選を制した帯南商は同決勝で旭川実に0―2で敗れ、インターハイ出場には届かなかった。男子は帯工が1回戦で、とわの森三愛に0―2で敗れた。

（関係分）

【男子】◇ブロック決勝トーナメントDブロック▽1回戦

とわの森三愛（江別）2（25―25―22）16―0帯工

【女子】◇ブロック決勝トーナメントAブロック▽2回戦

帯南商 2（25―16）0 北見柏陽

▽決勝

旭川実 2（25―18）0 帯南商

◇同Bブロック▽2回戦

江陵 2（25―25―19―20）1 函館西

▽決勝

江陵 2（25―21―11）0 札幌啓北商

仲間と全国うれしい

女子走り幅跳び6位・高橋芽愛の話　競技前に（同じ帯三条で同学年の）宗形理歩と尾西陽菜子が先にインターハイ出場を決めていたので気負っていたが、そろって行けてうれしい。着地の姿勢を見直し体で覚えて記録更新（最高は5㍍67）と上位を目指したい。

風で足合わず

同7位・小玉葵水（白樺学園1年）の話　調子や動きは良かったが、風で足が合わず記録更新とインターハイ出場を逃して悔しい。

風でファウルに

同11位・辻本ひらり（帯農3年）の話　想像以上の風で2回ファウルになってしまった。記録なしは嫌だったので、跳ぶ位置を下げたら記録が伸びなかった。

自己新記録に満足

男子5000㍍16位・石田洸太（帯三条3年）の話　決勝は風に負けて良くなかったが、前日の予選は15分46秒31で自己記録を14秒縮めることができ、目標の一つは達成できたので満足している。

【女子走り幅跳び・決勝】５㍍28を跳んで６位に入賞、インターハイ出場を決めた高橋芽愛

【男子800㍍・決勝】ラストスパートで追い上げを見せ、6位入賞を果たした渋谷航大（ゼッケン857番）

20日に延期

17日に予定していた3試合は、雨によるグラウンドコンディション不良のため20日に延期した。

〈20日の試合〉

（午前5時試合開始）

◇1次戦

▽十勝川A＝マテック―必殺

▽同B＝帯広畜産大学―カンパーナ六花亭

▽同C＝アースワン―Vertex

文部科学大臣杯 あさ野球

かちまいスポーツ

記録の速報は▶kachimai.mobi

写真がほしい▶0120-25-9410

（関係分、決勝は2位以下略）

【男子】

〈予選〉

◇200㍍▽1組＝⑦小池猛（音更）24秒29 ⑧中村伊吹（白樺学園）25秒00 ▽4組＝⑥竹内亘（帯大谷）23秒94 ▽5組＝⑦相澤潤哉（帯緑陽）24秒27・以上敗退 ▽7組＝②佐々木大（白樺学園）22秒97・準決勝へ

◇3000㍍障害▽1組＝⑭高橋達也（帯南商）10分42秒79 ⑰佐藤脩真（帯三条）11分1秒34 ▽2組＝⑬中山椋介（帯工）10分31秒82 ▽3組＝⑮大阪悠（広尾）11分1秒71 ⑯朝日良幸（帯柏葉）11分10秒69・以上敗退

◇1600㍍リレー▽1組＝⑤帯緑陽（竹林晴哉、垰田恭輔、小松龍二、畠山颯基）3分42秒54・敗退 ▽3組＝②帯農（坂原颯太、淺井柾至、鳴海真也、鳴海佑斗）3分32秒52 ③帯三条（上村一真、小川滝満、藤沢凱、井村涼介）3分33秒72・以上決勝へ ④帯大谷（竹内亘、和田雄太、菊池亮佑、大野海都）3分35秒91・敗退 ▽5組＝⑦江陵＝（和蛇田夢希生、村田康太、和蛇田渚生希、福家響）3分54秒33・敗退 ▽7組＝⑤白樺学園（中村伊吹、北村優知、高倉龍一、金井奨太）3分40秒39・敗退

◇走り高跳び▽1組＝④平岡徹（帯南商）1㍍82・決勝へ ⑦濱名翔太（大樹）1㍍76・敗退 寺井悠眞（帯柏葉）0点⑳三上幹太（帯三条）2979点

【女子】

〈予選〉

◇200㍍▽2組＝④福江みい奈（帯農）27秒66 ⑥酒寄奈緒子（帯柏葉）28秒36 ▽3組＝⑥土田あすか（帯三条）27秒85・以上敗退 ▽5組＝①臼井文音（立命館慶祥）26秒53・準決勝へ ▽8組＝⑦喜多玲（帯農）28秒28・敗退

◇3000㍍▽1組＝⑤中村優里（帯農）11分24秒91・決勝へ ⑩大沼由希（帯大谷）11分55秒11・敗退 ▽2組＝⑧島部茉衣（帯農）11分31秒44 高倉龍一、金井奨太）3分40秒39・敗退

◇走り高跳び▽1組＝④平岡徹（帯南商）1㍍82・決勝へ ⑦濱名翔太（大樹）1㍍76・敗退 寺井悠眞（帯柏葉）11分8秒87・決勝へ ⑧工藤美咲（帯南商）11分24秒33・敗退 ⑱堀春香（鹿追）13分20秒38・敗退

◇1600㍍リレー▽1組＝④帯農（福江みい奈、鶴井萌佳、辻本ひらり、番場梨祇）4分25秒93・敗退 ▽5組＝③帯南商（清野綾、冨田みはる、真田知苑、川原愛咲）4分14秒59・準決勝へ ⑥音更（熊谷有紗、三好真由、熊谷凪紗、工藤美侑）4分29秒34・敗退 ▽7組＝②帯三条（石崎万友佳、高橋芽愛、土田あすか、櫻井詩穂）4分17秒38・準決勝へ ▽8組＝⑦帯大谷（大沼由希、酒井菜美希、沼澤杏香、山本夢舞）4分34秒10・敗退

◇走り幅跳び▽1組＝④小玉葵水（白樺学園）5㍍23・決勝へ ⑮高橋佑香（池田）4㍍87・敗退 ⑯高橋優希（帯農）4㍍84・敗退 ▽2組＝③菊地ひかり（白樺学園）5㍍23・決勝へ ④辻本ひらり（帯農）5㍍19・決勝へ ⑤高橋芽愛（帯三条）5㍍17・決勝へ ⑥大西杏（同）5㍍03・敗退

◇やり投げ▽1組＝⑬木村綾里（大樹）28㍍65・敗退 ⑰熊坂瑠菜（足寄）25㍍87・敗退 ▽2組＝⑬今野兆藍（帯北）23㍍23・敗退

〈準決勝〉

◇800㍍▽1組＝⑦朴萌花（帯南商）2分27秒85・敗退

◇400㍍障害▽2組＝①尾西陽菜子（帯三条）1分7秒63・決勝へ ⑧熊谷凪紗（音更）1分12秒73 ▽3組＝③鶴井萌佳（帯農）1分9秒89 ⑤熊谷有紗（音更）1分10秒94・以上敗退

〈決勝〉

（6位までがインターハイへ）

◇800㍍＝①三谷薫（函館白百合）2分17秒56

◇400㍍障害＝①尾西陽菜子（帯三条）1分6秒61 ◇走り幅跳び＝①新居里菜（室蘭清水丘）5㍍91 ②菊地ひかり（白樺学園）5㍍53 ⑥高橋芽愛（帯三条）5㍍28 ⑦小玉葵水（白樺学園）5㍍26 ⑪辻本ひらり（帯農）4㍍92

◇やり投げ＝①野下ちはる（弟子屈）44㍍73